

北部地区

まちづくり協議会

古川 悦子 会長(前列左から2番目)

設立年月 令和3年11月

対象区域

北部地区自治会連合会区域 区域内世帯数: 4,245世帯 区域内人口: 8,915人

(令和5年3月1日現在)

構成団体 15団体のほか協力企業1社など



住民自治組織でまちづくり

このコーナーでは、市内に設立済みの住民自治組織の活動をシリーズで紹介していきます。この組織は、一定の区域を範囲として、各種団体が参画・ 連携・協力し、防災や地域福祉など、単独の自治会だけでは対応が難しい課題の解決や地域の特色を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

→ 部地区はどんなところ?

明治以降、市街地の拡大は北部地区を住宅地として発展させ、国道18号・ 上田産業道路・上田バイパスなどにより、市の中心への自動車交通を北側から 支える役割を担ってきました。

また、有史以来、上田の地を静かに見守り続ける"太郎山"は「市民の山」として 親しまれ、山頂の太郎山神社には太々神楽があり市指定の無形民俗文化財 となっています。



太郎山

な活動内容を教えてください

●安全·防災部会

安全・防災部会は、令和元年東日本 台風による市内での災害発生を 教訓に平常時からの安全と防災・ 減災に向けた活動が大事であると 考え、北部地区防災計画(基本編) を策定しました。計画に沿って 自助力の強化、防災意識向上への 啓発、防犯・防災の観点から見た



防災講演会の様子

地域危険ポイントの把握など優先度の高いことから取り組み、 それらの活動を評価して、計画のさらなる見直しに反映させ たいと考えています。

3つの部会に分かれ、それぞれが活動をしています。

●文化·歴史部会

今日、変化し続けるネット 社会の中で、房山獅子(市指定 無形民俗文化財)などの北部地区 の文化や歴史、生活、風習などの 調査・掘り起こしと情報発信を 行うため、Ínstagramを活用 することとしました。協力企業



房山獅子

からの支援を得て、自分たちでも投稿できるように学習し、 昨年度は、北部地区の風景や寺社仏閣など魅力の再発見と 発信をテーマにしたフォトコンテストをInstagram上で行い ました。今年度も季節を変えてコンテストを計画しています。

●環境·生活部会

市街地の河川の環境改善に着目して、植樹などに取り組んだ押出川は「花桃とホタルの里」に生まれ変わり、 令和3年度に上田市都市景観賞を受賞しました。また、市内屈指の桜の名所である黄金沢では、今年の花見 時期に合わせて初めてライトアップに挑戦しました。黄金沢の木陰や澄んだ水は一年を通して、憩いの場所に 変わりつつあり、今後は「水辺公園化」を目指していきます。押出川と黄金沢沿いに咲く桜の新田公園の様子は 動画(YouTube)でご覧できます。



そのほかに、北部地区の隠れた「お宝」とも言える文化財や、お祭り・行事などを発掘した特別公開展を6月3日出に実施します。

動の展開で苦労していることは?

今は落ち着いていますが、新型コロナウイルスは、地域のいろいろな活動を停滞させ、地域住民が維持してきた旧来からの つながりを壊してしまう[社会的なウイルス]だと思います。地域の絆を守り、心が豊かな地域社会を子どもたちに受け継いで いくため、感染拡大防止に留意して協議会の活動を活性化させていきたいと考えています。

市の人口(令和5年3月1日現在)

人口:153,241人 男:75,100人 女:78,141人 世帯数:69,092世帯



編集·発行 上田市

〒386-8601長野県上田市大手1-11-16

☎0268·22·4100 **⋒**0268·22·4131 **⋈** koho@city.ueda.nagano.ip

_{令和5(2023)年}4月号(毎月16日発行)





アプリを通じて、市のお知らせ をスマートフォンやタブレット からご覧いただけます。